

第20期事業計画書

自平成27年4月1日

至平成28年3月31日

1. 事業方針
2. 営業計画
3. 予算計画書

1. 事業方針

当社は、八尾市の「八尾市放置自転車の防止に関する条例」に基づく各種施策を推進するため、平成9年3月に八尾市の第三セクターとして設立されました。当社の業務は、市内の主要駅周辺に設置する自転車駐車場の管理運営であります。設立以来18年を経過し、順調に業績の拡大を図ったところであります。今後も引き続き、「放置自転車の防止」「自転車利用者のマナー向上」のキャンペーン等を通じて、八尾市総合計画に掲げる「誰もが安全で安心して住み続けられる八尾」のまちづくりに努力を行ってまいります。

次期の景況につきましては、緩やかな回復基調の下、春闘での賃上げ等一部企業の雇用環境も改善され、円安・株高、原油価格の大幅下落等により、輸出回復や設備投資の増加も続き景気拡大が見込まれます。しかしアベノミクス効果の地域間格差の問題や急激に進む円安と、米国の利上げ時期及び中国経済の減速などが懸念材料と云われています。

景気の動向と共に、人口の減少と少子高齢化の進行は当社の経営に与える重要な要因となっておりますが、今後も環境変化に適切に対処するために、利用者の方々の声を謙虚に受け止め、地域に根ざしたきめ細かなサービスに努めるとともに、自転車駐車場の管理業務については引き続き、地域高齢者の就労の場として提供してまいります。

また、今後も経費の節減等に鋭意取り組みながら、健全で安定した経営基盤の強化確立に努めてまいります。

2. 営業計画

(1) 自転車駐車場の円滑な経営について

当社ではJR八尾駅南自転車駐車場の開設を行い、現在、市内主要9駅周辺で12ヵ所22施設を管理運営し、八尾市の放置自転車対策の推進に貢献しております。

自転車利用者がいつでも安全で安心してご利用いただくために、利用者のニーズをきめ細かく把握し、お応えできるよう、施設への巡回指導を継続してまいりますとともに、施設の公共性を十分認識し、施設の改修・改善を図り防犯カメラの設置等にも計画的に取り組んでいるところです。

また、自転車駐車場不足による待機者の解消と、利用者の増加による収益の増大を図るため、施設の改良や新たな自転車駐車場用地の確保をめざしてまいります。

今後も引き続き、各自転車駐車場の管理運営については、経費節減に努めるとともに施設の効率的な活用等を図りながら、業績の向上に努めてまいります。

(2) レンタサイクル事業の運営について

都市型レンタサイクル事業は、平成 18 年 4 月に八尾市から移管を受け、8 ヲ所の自転車駐車場において運営しております。なお、4 月中旬より JR 久宝寺駅南自転車駐車場において、新たに事業を予定しております。

レンタサイクルは、利用者にとって手軽で利便性が高く、駅からの通勤や営業、市内史跡等への移動手段として市民に定着し、利用者数が年々増加の傾向にあります。

今後とも、レンタサイクル利用の積極的な情報発信に努め、利用者の利便性や安全性等についても十分配慮しながら運営してまいります。